

青空主義

兵庫おでかけ情報

- 火 Tue イベント
- 水 Wed グルメ
- 木 Thu レジャー
- 金 Fri アート
- 土 Sat エンタメ

■情報のご提供は
 FAX 078-360-5512
 E-mail aozora@kobe-np.co.jp

根岸真理が案内 山の四季便り

六甲山に数多く点在している「茶屋」を紹介するシリーズ。昨年9月に取り上げた六甲最高峰直下の「軒茶屋」に続く今回は、古い歴史を持つ名物茶屋の一つ「燈籠茶屋」。再度山大龍寺へ続く参道「大師道」の途中にある。梅雨時でも歩きやすい大師道の散策と併せて訪れてみてはいかがでしょう。

大師道の燈籠茶屋 名物トーストと関東煮が人気



ピナズブリッジから眼下に街を見渡す。ここから大師道に入るコースも設定できる

大師道は諏訪山公園西側が起点で、燈籠茶屋までは30分ほど。急な上りもあるが、舗装道なので特別な山装備をしなくても気軽に歩ける。大龍寺まで足を延ばしてもプラス1時間程度だ。アジサイが見頃を迎える神戸市立森林植物園を目指すハイキングもこの時期がおすすすめ。水音が涼しげな沢沿いの道で、緑陰も多く快適だ。

燈籠茶屋は、1923(大正12)年開店。現在は3代目の前中義雄さん、さよ子さん夫妻が営む。「昔、この辺りは茶屋がたかさんあって、お大師さんの日には夜通し参拝客が通ったもんだ。先代の頃には手伝いの人も大勢来てもらって、にぎやかだった。けど、今は夫婦2人で十分やなあ。」

それでも、毎日登山の記録帳にもなっており、平日でも毎日のように訪れる常連客も多い。日曜・祝日限定メニュー「関東煮」を目

0円。外はカリッと中はふんわりなうすえに、香ばしい。「アベック」で注文すると、バターとシヤムを半々に塗ってくれる。コーヒ、紅茶(200円)と組み合わせることもでき、その日の気分で、みそ汁(170円)や玉子焼(220円)を付けるのも楽しい。

ほかに、うどん・そば(350円)や、おにぎり(2個220円)などがある。居留外国人が始めたといわれる毎日登山発祥の地であるエリアだけに、常連客も国際色豊かだ。先日訪れたときには、インド系の女の



名物メニュー「アベック」と「玉子焼」などの組み合わせ



燈籠茶屋の外観



日曜・祝日限定の「関東煮」



神戸山手大前にある「丁石」。大師道起点となる

国際色豊か毎日登山の地

子どもたちが楽しそうにおしゃべりしながらトーストをほおぼっていた。店主に聞くと、祖父の代から通っている、こちらも3代目のお客さんだとか。

ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

◆ヴォーリス六甲山荘 一日体験ワーク 6月22、29日10時半～15時半、ヴォーリス六甲山荘(六甲ケーブル「六甲山上」)

駅から六甲山上バス「記念碑台」徒歩15分)。10時半、ヴォーリス六甲山荘内受付に集合。昭和初期の別荘建築「ヴォーリス六甲山荘」のガイドによる案内、見学の後、花壇や歩道、小寺池の整備、植樹などを行う。昼食、飲み物、汚れてもよい服を持参。500円(ボランティア保険料)。各日5人程度(小・中学生は要相談)。参加予定日の1週間前までに氏名、住所、電話番号を記入し、ファクスまたはホームページから申し込み。アメニティ2000協会☎0798・654303(ファクス番号も同)

◆薔薇の香水をつくらう 6月29日10時半、六甲オルゴールミュージアム(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」)。開催中の特集コンサート「花々とオルゴール～KOBEBE香水物語に包まれて～」の関連イベント。バラが咲

く季節にバラの香水=写真=を作る。講師は日本香りデザイン協会代表の三澤朱実さんほか。体験後はシュトラウス・カフェでランチを楽しめる。参加費3500円(ランチ代込み。別途入館料1030円、4歳～小学生510円)。先着25人(最少催行人数15人)。6月20日までに電話かホームページから申し込み。六甲オルゴールミュージアム☎078・891・1284

◆森の中のあじさい散策 6月15日～7月15日8～17時(土日・祝日は18時まで)。入園は閉園の30分前まで)。神戸市立森林植物園(神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス)。幻の花と言われた六甲山の名花「シチダンカ」をはじめ、350品種、約5万株が広大な森の中で次々と咲き誇る=写真。普段は見られないアジサイ苗畑の通り抜けもできる。「あじさいの園内散策会」(会期中の土日・祝日10時半、

13時半。無料)など関連イベントも多数あり。入園料300円、小・中学生150円。ペアで入園時、1人浴衣着用で入園無料。期間中は無休。神戸市立森林植物園☎078・591・0253

◆自然体感展望台 六甲枝垂れ「メドウガーデンガイド」 6月16日14時～14時20分ごろ、自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」)。自然の牧草地をイメージしたメドウガーデンを散策しながら、夏の野草など見頃を迎える花々をガーデナーが紹介する。参加者には花の種のプレゼントも。参加無料(別途入場料300円、4歳～小学生200円)。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281



◆摩耶の森クラブ「水辺の生き物観察+森の手入れ」 6月22日10時15分～10時半、摩耶山掬星台の大きなあずまや(摩耶ロープウェイ「星の駅」)にて受け付け。午前中はあじさい池周辺でモリアオガエルなど水辺の生き物を観察=写真、午後は自然観察園の笹刈りなどを行う。昼食、飲み物、軍手、タオル、あればアミヤ水槽(観察用、生き物の持ち帰り不可)持参。小雨決行。参加無料。先着30人。参加者全員の氏名、住所、電話番号を記入してファクス(078・802・3112)かメールまたはホームページから申し込み。摩耶の森クラブ事務局☎078・882・3580(monte702内、11～17時、火曜定休)

◆自然体感展望台 六甲枝垂れ「氷室開き」 7月13日10時、自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」)。冬の間には六甲枝垂れ氷棚で作られ、切り出された天然氷を貯蔵した展望台内部にある「氷室」の扉を開放する「氷

室開き」が行われる。氷室に貯蔵されていた白鶴酒造とコラボレーションのオリジナル日本酒「白鶴 大吟醸 六甲枝垂れ」も取り出し、653本限定で販売する。先着100人には試飲もある。無料(別途入場料300円、4歳～小学生200円)▽氷室開き見学会=9時45分。普段は非公開の氷室内部や、氷室の氷と六甲に吹く自然風を利用した冷風体験の仕組みを見学する。参加費、入場料ともに無料。先着20人。申し込みは6月13日10時から電話で受け付ける。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281

◆夏の柏尾谷、その魅力を探る 7月14日9時半、神鉄「箕谷」駅前バス停に集合。天津彦根神社から柏尾谷キャンプ場跡に行き同神社へ戻るコース。柏尾

谷川溪流沿いを歩き、コアジサイなど落葉低木、ウツミズサクラなど落葉高木、一枚岩の川床の景観などが見られる=写真。14時半ごろ、解散。参加費300円。事前申し込み不要。弁当、飲み物、雨具、観察用具など持参。小雨決行、荒天中止。六甲山自然案内人の会の山田さん☎090・9920・1411(19～21時)

◆摩耶山リユックサックマーケット 6月15日、7月20日11～16時、摩耶山掬星台(摩耶ロープウェイ「星の駅」)。聞かなくなったCDや読み終わった本、自分で描いた絵、着なくなった服などを自由に売り買いできる。参加料、出店料、申し込み不要。ただし飲食類の出店は、開催日の2週間前までに事前申し込みが必要。荒天中止。monte702☎078・882・3580(11～17時、火曜定休)

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲山大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業

領域をこえ 未来へ

ひとときを、想う。

想いをかたちに 未来へつなぐ

順不同

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会/摩耶山観光文化協会/灘百選の会/神戸観光局/神戸新聞社 【事務局】神戸新聞地域創造内 E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp